

総合芸術科 昼間部 I 部シラバス

授業科目		アクティングコミュニケーション	
授業名	アクション I	担当教員名	杉本 佳幹
時間数	60	必修・選択	配当年次
曜日・時限		選択	教室
授業の到達目標	アクションを通して、技術もそうですが挨拶や話の受け答えの大切さを学んでもらう事を目標とする。		
授業の内容	※実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する 実際の撮影現場で行われたアクションを再現し、それについて解説をしながら、生徒がアクションを体験することが出来る。		
【実務経験】	映画：関ヶ原、引越し大名 ドラマ：ミナミの帝王、舞台、CM、イベント 等		
日程	授業形態	内容	
1	演習	基本動作、立ち回りが出来るようになる	
2	演習	基本動作、マット(受け身)、立ち回りが出来るようになる	
3	演習	基本動作、マット(受け身)、立ち回りが出来るようになる	
4	演習	基本動作、マット(受け身、リアクション)、立ち回りが出来るようになる	
5	演習	マット(受け身、リアクション)、立ち回り(1:大人数)が出来るようになる	
6	演習	基本動作、マット(受け身、リアクション)、立ち回りが出来るようになる	
7	演習	応用動作、マット(受け身、リアクション)、立ち回りが出来るようになる	
8	演習	応用動作、マット(受け身、リアクション)、立ち回りが出来るようになる	
9	演習	トランポリン、トランポリンアクションを理解することが出来る	
10	演習	応用動作、マット(受け身、リアクション)、立ち回りが出来るようになる	
11	演習	応用動作、マット(受け身、リアクション)、立ち回りが出来るようになる	
12	演習	実技試験の内容発表、練習	
13	演習	実技試験と振り返り	
14		(ワークショップ)	
15		(ワークショップ)	
準備学習 時間外学習	自宅等で柔軟をし、体を柔らかくする		
成績評価	1. 実技試験(%) 2. 筆記試験(%) 3. 課題(%)	1.実技試験(60%) 3.課題(40%)	
教材	教科書	なし	
	参考書	なし	
学生への メッセージ	皆が現場に出た時に、少しでも役に立ったと思える授業にしたいと思っております。 よろしくお願い致します。		

総合芸術科 昼間部 I 部シラバス

授業科目		アクティングコミュニケーション	
授業名	アクションⅡ	担当教員名	杉本 佳幹
時間数	60	必修・選択	配当年次
曜日・時限		選択	教室
授業の到達目標	アクションを通じて、第一にコミュニケーション能力の向上、その上で技術を学んで頂き、プロで活躍出来る事を目標とする。		
授業の内容	※実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する 実際の撮影、舞台、イベントの現場で行われたプロのアクションシーンを再現し解説をしながら、実際に生徒様にアクションの体験をして頂く。		
【実務経験】	映画：関ヶ原、引っ越し大名 ドラマ：ミナミの帝王、舞台、CM、イベント 等		
回数	授業形態	内容	
1	演習	アクションの様々な動きの解説、体験。立ち回り。	
2	演習	マット(受け身、リアクション)基本動作(突き、蹴り)立ち回り	
3	演習	マット(受け身、リアクション)基本動作(突き、蹴り)立ち回り	
4	演習	マット(受け身、リアクション)障害物を置いてのアクション	
5	演習	マット(受け身、リアクション)トランポリンを使ったアクション	
6	演習	マット(受け身、リアクション)基本動作(突き、蹴り)立ち回り	
7	演習	グループ分けをし、自分達でアクションを作る	
8	演習	マット(受け身、リアクション)応用動作(突き、蹴り)立ち回り	
9	演習	マット(受け身、リアクション)応用動作(突き、蹴り)立ち回り	
10	演習	立ち回り(1人VS多人数)	
11	演習	マット(受け身、リアクション)応用動作(突き、蹴り)立ち回り	
12	演習	マット(受け身、リアクション)応用動作(突き、蹴り)立ち回り	
13	演習	グループ分けをし、自分達でアクションを作る	
14		(ワークショップ)	
15		(ワークショップ)	
準備学習 時間外学習	自宅等で柔軟をし、体を柔らかくする		
成績評価	1. 実技試験(%) 2. 筆記試験(%) 3. 課題(%)	1.実技試験(70%) 3.課題(30%)	
教材	教科書	特になし	
	参考書	特になし	
学生への メッセージ	皆さんが現場へ出た時に、アクションの授業を受けておいて良かったと、役に立ったと思えるような授業にしていきたいと、考えています！		

総合芸術科 昼間部 I 部シラバス

授業科目		アクティングコミュニケーション	
授業名	アクションⅢ	担当教員名	杉本 佳幹
時間数	60	必修・選択	配当年次
曜日・時限		選択	教室
授業の到達目標	<p>アクションを通じて、第一にコミュニケーション能力の向上、その上で技術を学んで頂き、プロで活躍出来る事を目標とする。</p>		
授業の内容	<p>※実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する 実際の撮影、舞台、イベントの現場で行われたプロのアクションシーンを再現し解説をしながら、実際に生徒様にアクションの体験をして頂く。</p>		
【実務経験】	<p>映画：関ヶ原、引っ越し大名 ドラマ：ミナミの帝王、舞台、CM、イベント 等</p>		
回数	授業形態	内容	
1	演習	アクションの様々な動きの解説、体験。立ち回り。	
2	演習	マット(受け身、リアクション)基本動作(突き、蹴り)立ち回り	
3	演習	マット(受け身、リアクション)基本動作(突き、蹴り)立ち回り	
4	演習	マット(受け身、リアクション)障害物を置いてのアクション	
5	演習	マット(受け身、リアクション)トランポリンを使ったアクション	
6	演習	マット(受け身、リアクション)基本動作(突き、蹴り)立ち回り	
7	演習	グループ分けをし、自分達でアクションを作る	
8	演習	マット(受け身、リアクション)応用動作(突き、蹴り)立ち回り	
9	演習	マット(受け身、リアクション)応用動作(突き、蹴り)立ち回り	
10	演習	立ち回り(1人VS多人数)	
11	演習	マット(受け身、リアクション)応用動作(突き、蹴り)立ち回り	
12	演習	マット(受け身、リアクション)応用動作(突き、蹴り)立ち回り	
13	演習	グループ分けをし、自分達でアクションを作る	
14		(ワークショップ)	
15		(ワークショップ)	
準備学習 時間外学習	自宅等で柔軟をし、体を柔らかくする		
成績評価	1. 実技試験(%) 2. 筆記試験(%) 3. 課題(%)	1.実技試験(70%) 3.課題(30%)	
教材	教科書	特になし	
	参考書	特になし	
学生へのメッセージ	皆さんが現場へ出た時に、アクションの授業を受けておいて良かったと、役に立ったと思えるような授業にしていきたいと、考えています！		

総合芸術科 昼間部 I 部シラバス

授業科目		アクティングコミュニケーション		
授業名	アクションⅣ	担当教員名	杉本 佳幹	
時間数	60	必修・選択	配当年次	2年次 後期
曜日・時限		選択	教室	
授業の到達目標	アクションを通じて、第一にコミュニケーション能力の向上、その上で技術を学んで頂き、プロで活躍出来る事を目標とする。			
授業の内容	※実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する 実際の撮影、舞台、イベントの現場で行われたプロのアクションシーンを再現し解説をしながら、実際に生徒様にアクションの体験をして頂く。			
【実務経験】	映画：関ヶ原、引っ越し大名 ドラマ：ミナミの帝王、舞台、CM、イベント 等			
回数	授業形態	内容		
1	演習	アクションの様々な動きの解説、体験。立ち回り。		
2	演習	マット(受け身、リアクション)基本動作(突き、蹴り)立ち回り		
3	演習	マット(受け身、リアクション)基本動作(突き、蹴り)立ち回り		
4	演習	マット(受け身、リアクション)障害物を置いてのアクション		
5	演習	マット(受け身、リアクション)トランポリンを使ったアクション		
6	演習	マット(受け身、リアクション)基本動作(突き、蹴り)立ち回り		
7	演習	グループ分けをし、自分達でアクションを作る		
8	演習	マット(受け身、リアクション)応用動作(突き、蹴り)立ち回り		
9	演習	マット(受け身、リアクション)応用動作(突き、蹴り)立ち回り		
10	演習	立ち回り(1人VS多人数)		
11	演習	マット(受け身、リアクション)応用動作(突き、蹴り)立ち回り		
12	演習	マット(受け身、リアクション)応用動作(突き、蹴り)立ち回り		
13	演習	グループ分けをし、自分達でアクションを作る		
14		(ワークショップ)		
15		(ワークショップ)		
準備学習 時間外学習	自宅等で柔軟をし、体を柔らかくする			
成績評価	1. 実技試験(%) 2. 筆記試験(%) 3. 課題(%)	1.実技試験(70%) 3.課題(30%)		
教材	教科書	特になし		
	参考書	特になし		
学生への メッセージ	皆さんが現場へ出た時に、アクションの授業を受けておいて良かったと、役に立ったと思えるような授業にしていきたいと、考えています！			